

鹿 鹿屋市長旗柔道大会 が開催



9月7日、市武道館で「第53回鹿屋市長旗柔道大会」が開催されました。県内外から全105チーム408人が参加した今大会は、オリンピックにも負けない熱戦を繰り広げました。各部の優勝チームは次のとおり。

小学1・2年生＝光武館A
小学3・4年生＝光武館A
小学5・6年生＝一成塾A
中学男子＝明道館A、中学女子＝一成塾A

鹿 伝統行事の大綱引きで 家内安全などを祈願



9月20日、笠之原公園で「笠之原十五夜大綱引大祭」が開催されました。江戸時代中期に始まったとされるこの伝統行事は、五穀豊穡、商売繁盛、家内安全等を祈願して行われているもの。祭りのメインである綱引きの綱は、直径約50cm、長さ約80m、重量約1.5tもあり、綱引きが終わると、観客は大綱のワラを大事そうに持ち帰っていました。

夫婦相撲などの取り組み に会場沸く



9月13日、串良鉄道記念公園特設会場で「永和相撲大会」が開催されました。

これは、町内会員の融和と繋がりを強めるとともに青少年の健全育成を図るために行われているもの。会場では、おでんや飲み物が振舞われたほか、小中学生の取組や夫婦相撲、かあちゃん腕相撲などの熱戦が繰り広げられ、大いに盛り上がりました。

鹿 かのやグラウンド・ゴルフ大会 に787人が参加



9月12日、かのやグラウンド・ゴルフ場で「第2回高齢者クラブ連合会グラウンド・ゴルフ大会」が開催されました。

大会には、市内から170チーム787人が参加。3パート6組に分かれて、16ホールで競技を行いました。秋晴れの柔らかな日差しのもとホールインワンなどの好プレーも続出し、選手たちは心地よい汗を流していました。

串良町民バレーボール 大会を開催



9月7日、串良平和公園陸上競技場で「第42回串良町民バレーボール大会」が行われました。

大会は、親子A、親子B、チビッ子、壮年A、一般の5部門で開催。町内会から48チーム約720人が参加し、熱戦を繰り広げました。各部門の優勝は次のとおり。

親子A＝十三塚A 親子B＝永峯
チビッ子＝昭栄 壮年A＝大迫
一般＝昭栄

吾平町バレーボール大会 を開催



9月4日と5日の2日間、吾平振興会館など5会場で吾平地域の町内会班対抗で行う「吾平町バレーボール大会」が開催されました。

大会には、バレーボールの部とソフトバレーボールの部に32チームが参加。点数が入るたびに観客から大きな歓声があがっていました。優勝チームは次のとおり。バレーボールの部＝こすもす団地
ソフトバレーボールの部＝中央団地

串良 動力カカシが稲を見張る



10月の稲刈りシーズン前、串良町宮之下交差点近くの田んぼの畦にカカシが3体立っていました。

このカカシには、バッテリーがつないであり、カカシ同士の腕にヒモを渡すことで、3体が連動しておどしが動いたり、空き缶がこすれあって音を出す仕組みです。製作したのは福泊俊樹さん。すずめ等の被害防止に大変有効で、来年も設置する予定とのこと。

鹿屋 さつまいもの品質を審査



9月5日、JA鹿児島きもつき横山野菜集荷場で、「さつまいも品評会」が開催されました。

この品評会は、市の基幹作物であるさつまいもの生産者に選果選別や栽培管理技術を向上してもらおうと行われたもの。全部で19点の出品があり、出品者自ら収穫したものを青果用と加工用の各部門に分け、収量や病害虫被害の有無等について審査が行われました。

県茶業振興大会にむけて 茶生産技術を評価・研鑽



9月3日、JA鹿児島きもつき東部支所で、市内の茶生産農家がお互いの緑茶のできを評価する「出品茶求評会」が開催されました。

この求評会は、県茶品評会での上位入賞を果たそうと、生産農家が互いの技術をみがくために行われたもの。出品者は、茶葉の外観・お茶の香り・水色・味についてお互いに評価し、アドバイスしていました。

鹿屋 全国弓道大会 優勝を報告



9月3日、鹿屋女子高弓道部が「第3回全国高校選抜遠的弓道大会」で優勝し、その報告のため市役所を表敬訪問しました。

大会には、全国から選抜された9県26校が出場。予選を勝ち抜いた8校が決勝トーナメントに進出しました。決勝トーナメントでは、いずれの試合も接戦を制し、全員の力で見事優勝の栄冠を勝ち取りました。

吾平 あいさつにひと声添えて



9月1日から5日まで、吾平地域20箇所で「ひと声添えたあいさつ運動」が行われました。

この運動は、登校する子どもたちへ交通安全指導を含めた声かけをして交流を図ろうと道徳教育推進委員会を中心となって行っているもの。登校する子どもたちに「気をつけて行ってらっしゃい」などと声をかけると、子どもたちは元気いっぱい返事をしていました。

輝北 交通安全総点検を実施



9月24日、輝北総合支所周辺の道路で「交通安全総点検」が実施されました。

これは、市民と行政などが一体となって安心して暮らせるまちづくりを推進するために行われているもので、当日は、地元住民や関係機関など36人が参加。参加者は、実際に現地を歩いてそれぞれの視点で歩道などの道路施設を点検し、意見を出し合いました。